B IEEE1394（i.LINK、DV端子）接続でのセットアップ

※Windows98（Second Editionを除く）ではUSBでしか接続できないため、IEEE1394では接続できません。

B1 付属のユーティリティCDをCD-ROMドライブにセットします。

簡単セットアップが起動します。

※CD-ROMドライブを搭載していないパソコンの場合は？

弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)より、「CRWD-32IUドライバディスク」をダウンロードして、インストールしてください。また弊社ホームページから、本製品のCD-RW／DVD-ROMドライブユーザーズマニュアル(PDFファイル)をダウンロードすることもできます。

B2 セットアップを実行します。

①簡単セットアップ以外のアプリケーションをすべて終了させます。

②[CRWD-IUのセットアップ]をクリックして反転表示にします。

③[開始]をクリックします。

※この画面が表示されないときは？

ユーティリティCD内に収録されているアイコン（EASYSETUP.EXE）をダブルクリックしてください。

B3 接続するパソコンのコネクタを選びます。

パソコンのIEEE1394コネクタの種類を確認します。

パソコンのIEEE1394コネクタが4ピンのときは[②]を、6ピンのときは[③]をクリックします。

※Windows98（Second Editionを除く）では、IEEE1394で接続できないため、この画面は表示されません。「USB接続でのセットアップ」の**A4**以降の手順に従って、USBで接続してください。

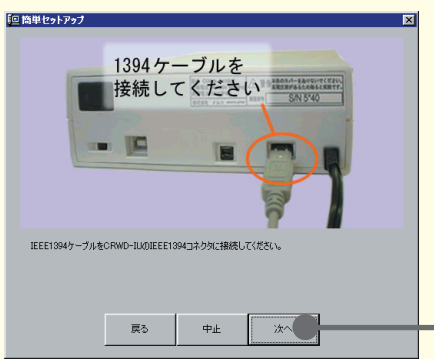
B4 画面に表示されたケーブルであることを確認し、[次へ]をクリックします。

B5 本製品の電源スイッチをONにします。

①電源ケーブルがコンセントに接続されていることを確認して電源スイッチをONにします。

②[次へ]をクリックします。

B6 本製品にIEEE1394ケーブルを接続します。

！パソコンにはまだIEEE1394ケーブルを接続しないでください。

※画面は、本製品のIEEE1394コネクタ（6ピン）に接続する例です。

①画面内の写真のように、本製品にIEEE1394ケーブルを接続します。

②[次へ]をクリックします。

メモ

●手順**B3**で[②]をクリックした方は本製品のIEEE1394コネクタ（6ピン）にIEEE1394ケーブルを接続します。

●手順**B3**で[③]をクリックした方は本製品のIEEE1394コネクタ（4ピン）にIEEE1394ケーブルを接続します。

B7 パソコンにIEEE1394ケーブルを接続します。

※画面は、パソコンのIEEE1394コネクタ（4ピン）に接続する例です。

①画面内の写真のように、手順**B3**で選択したパソコンのコネクタIEEE1394ケーブルを接続します。コネクタの形と向きに注意してください。

②[次へ]をクリックします。

※「コピーするファイルよりも新しいファイルがコンピュータに存在します。既存のファイルを使いますか？」というメッセージが表示されることがあります。その場合は[はい（Y）]をクリックしてください。

※Windows98SEをお使いの場合、新しいIEEE1394機器を接続したときにWindowsのCD-ROMが要求されることがあります。その場合は、Windows98SEのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[OK]をクリックしてください。

B8

<WindowsXP／Me／2000の場合>

「セットアップ終了」と表示されたら[完了]をクリックします。

<Windows98SE場合>

Windowsのアップデートプログラムが自動的に起動します。画面の指示に従って操作してください。

以上でセットアップは完了です。

※本製品が認識されないときは？

セットアップが完了しても、Windowsの[マイコンピュータ]やエクスプローラに、CD-ROMドライブのアイコンが追加されていない（表示されていない）ときは、IEEE1394ケーブルまたは電源ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。IEEE1394ケーブルと電源ケーブルを接続し直してみてください。

B9 続いて簡単セットアップから付属のソフトウェアをインストールします。

※ 簡単セットアップメニューの表示

[CRWD-IUのマニュアルを見る]
本製品のCD-RW／DVD-ROMドライブユーザーズマニュアル（PDFファイル）を閲覧します。必ずお読みください。

[WinCDR Liteのインストール]
CD-RW／Rメディアへ書き込みを行うために必要です。CD-ROM、音楽CDの作成ができます。必ずインストールしてください。

[WinDVDのインストール]
本製品で動画や音楽を再生するのに必要です。必ずインストールしてください。

[PacketManのインストール]
フロッピーディスクの感覚でCD-RW／Rメディアへ書き込みを行うことができるソフトです。

[PacketMan Readerのインストール]
PacketManで書き込んだメディアを読み出すためのドライバです（PacketManをインストールしているパソコンでは必要はありません）。

[Acrobat Readerのインストール]
PDFファイルを読むのに必要なAcrobatReaderをインストールします。

以降は、画面のメッセージに従ってセットアップをすすめてください。

※WinCDR Liteユーザーガイドの読みかた
WinCDR Liteインストール後に、[スタート]－[プログラム（P）]－[WinCDR]－[WinCDR Liteユーザーガイド]と選択すると、表示されます。

※WinDVDのヘルプの読みかた
WinDVDインストール後に、[スタート]－[プログラム（P）]－[InterVideo WinDVD]－[InterVideo WinDVD ヘルプ]と選択すると、表示されます。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。

正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

表示	意味
⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

記号	意味
△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制　本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカおよび周辺機器メーカが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止　本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止　AC100V（50／60Hz）以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制　電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止　電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。
- 設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしなでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社インフォメーションセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制　電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする危険があります。

強制　小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制　濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く　本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く　本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止　レーザー光線を直視しないでください。
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

強制　静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

⚠ 注意

強制　パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカの定める手順に従ってください。

禁止　次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
- 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ→故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

強制　本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止　本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

注意　CDメディア・DVDメディア（以後メディアと表記）は次の点に注意して大切にお使いください。
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
  汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
  両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

禁止　ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止　メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

禁止　本製品にメディアを入れたまま移動させないでください。
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態で移動しないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は、必ずメディアを取り出し、電源をOFFにしてから行ってください。

強制　定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

禁止　シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止　本製品へのアクセス中は、本製品からUSB／1394ケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

強制　本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

WinCDR Lite、PacketManのサポートについて

付属のお客様登録カード（株式会社アプリックス）は、必要事項をご記入の上、必ず郵送してください。また、WinCDR Lite、PacketManの操作方法や製品情報は、「株式会社アプリックス ユーザーサポート」までお問い合わせください。

※ 株式会社メルコでは、WinCDR Lite、PacketManに関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

インターネット　http://www.aplix.co.jp/

製品サポート　**株式会社アプリックス CD／DVDユーザーサポート**
TEL　03-3207-6551　受付時間9:30～12:00／13:00～22:00　**サポート専用FAX　03-3207-6624**
※土日、祝日、年末年始、株式会社アプリックス特別行事日を除く
※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の情報は上記ホームページでご確認ください。

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

インターネット
製品情報　http://www.melcoinc.co.jp/
サポート情報　melinf.jp

製品サポート　インフォメーションセンター

〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15 株式会社メルコ ハイテクセンター内

本製品のサポートは下記で承っております。

<東　京>　**03-5326-3753**
月～金 9:30～19:00
土　9:30～12:00／13:00～17:00

<名古屋>　**052-619-1188**
月～金 9:30～17:00 ※祝日を除く

※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
- コンピュータ名と使用OS
- 本製品の製品名とシリアルナンバー
- 現象（具体的なエラーメッセージなど）

※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は弊社ホームページでご確認ください。

■ 修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒にお送りください。修理票は、弊社ホームページにてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

① 返送先［氏名／住所／電話番号（内線）／FAX番号］
② 平日昼間の連絡先［氏名／住所／電話番号（内線）／FAX番号］
③ 修理対象のメルコ製品名
④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー
⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー
⑥ 具体的な症状／エラーメッセージ
⑦ 発生状況［始めから／ある日突然／環境を変えたら］
⑧ 発生頻度［必ず／頻繁／時々／時間が経つと、他］
⑨ コンピュータ［本体メーカ名／型番／シリアルナンバー］
⑩ ハードディスク［メーカ名／型番／シリアルナンバー］
⑪ ディスプレイ［メーカ名／型番／シリアルナンバー］
⑫ その他周辺機器［メーカ名／型番／シリアルナンバー］
⑬ OS（オペレーティング・システム）［ソフト名／メーカ名／バージョン］
⑭ 製品以外の添付品［付属ソフトなど］

製品送付先	〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15 株式会社メルコ　修理センター宛
電話番号	052-619-1289

※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはインフォメーションセンターへお願いします。
※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。
※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
※ ハードディスクなどの記憶装置をお送りいただいた場合、その記憶装置はフォーマット致します。また、記憶装置を修理する場合は、データが記憶されているディスク部分を交換することがございます。お送りいただく際、必要なデータは必ず事前にバックアップを作成しておいてください。
※ 修理期間は、製品の到着後7日程度（弊社営業日数）を予定しております。

はじめにお読みください
2002年7月10日 初版発行
発行　株式会社メルコ
PY00-28067-DM10-01　1-01